

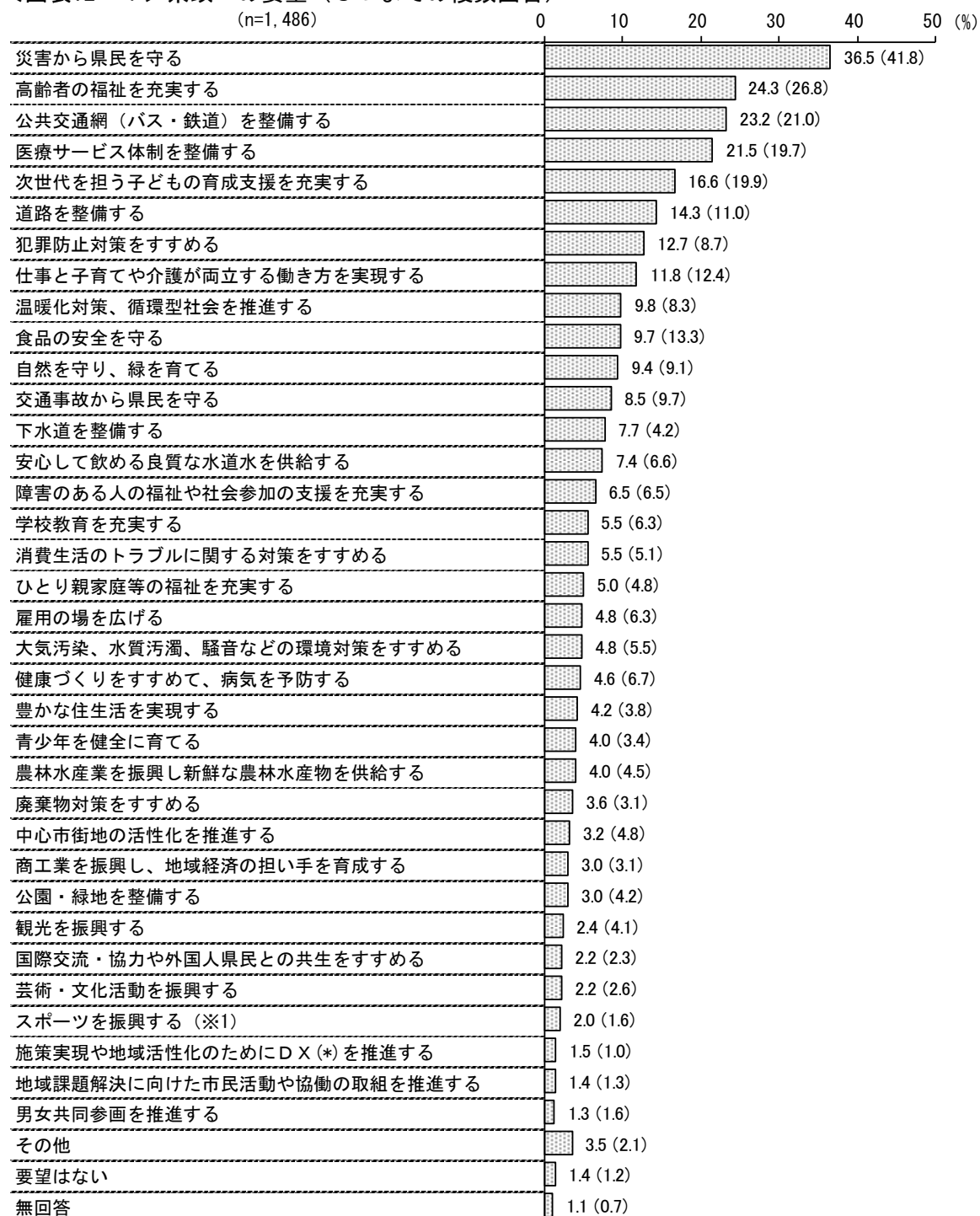
12 県政への要望

（1）県政への要望

◇「災害から県民を守る」が3割台半ば

問50 県政全般について、今後特に力をいれてほしいと思われることを、次の県政への要望項目の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

＜図表12－1＞県政への要望（3つまでの複数回答）



注）（ ）の数字は令和6年度の同様の項目による調査結果 n=1,535

（※1）令和6年度調査では「生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する」

（*）DX＝デジタルトランスフォーメーション

県政への要望を3つまで選んでもらったところ、「災害から県民を守る」(36.5%)が1位で県民からの要望が特に高い。次いで「高齢者の福祉を充実する」(24.3%)が2位となっており、以下、「公共交通網（バス・鉄道）を整備する」(23.2%)が3位、「医療サービス体制を整備する」(21.5%)が4位、「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」(16.6%)が5位と続く。
(図表 12－1)

【地域別】

地域別にみると、「災害から県民を守る」は“海匠地域”、“山武地域”、“夷隅地域”を除く8地域で1位となっている。

「高齢者の福祉を充実する」は“東葛飾地域”、“印旛地域”、“香取地域”で2位（同率を含む）となっている。

「公共交通網（バス・鉄道）を整備する」は“海匠地域”、“山武地域”、“夷隅地域”で1位（同率を含む）となっている。

「医療サービス体制を整備する」は“夷隅地域”で1位（同率）となっている。

「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は“山武地域”で3位（同率）となっている。

(図表12－3～図表12－4)

【性別、性・年代別】

性別にみると、男女で1位～5位の要望に変わりはないが、「仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する」は女性では6位、男性では9位と男女で違いがみられる。

性・年代別にみると、「災害から県民を守る」は男性18～19歳、男性30代、男性60～64歳、女性18～19歳、女性20代、女性65～69歳、女性75歳以上を除いた性・年代で1位となっている。

「高齢者の福祉を充実する」は男性60～64歳、女性18～19歳、女性65～69歳、女性75歳以上で1位（同率を含む）となっている。

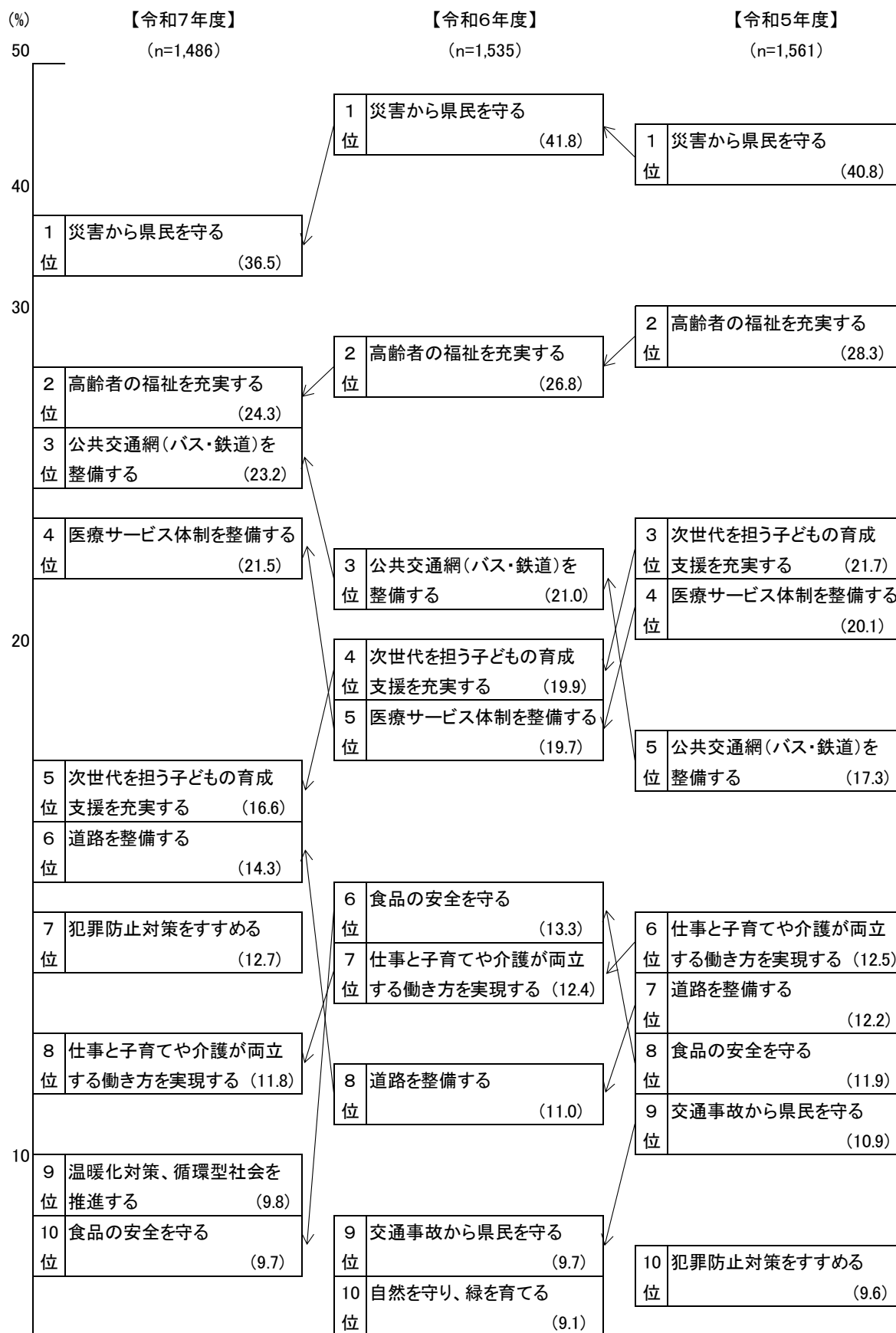
「公共交通網（バス・鉄道）を整備する」は男性18～19歳、男性20代で1位（同率）となっている。
(図表12－5～図表12－6)

【参考】令和5年度以降の同様の項目による調査結果との比較（上位10項目の推移）（図表12－2）

【経年変化の特徴】

1. 「災害から県民を守る」は令和6年度(41.8%)に引き続き1位(36.5%)となっている。
2. 2位の「高齢者の福祉を充実する」(24.3%)、3位の「公共交通網（バス・鉄道）を整備する」(23.2%)に変動はないが、4位の「医療サービス体制を整備する」(21.5%)は令和6年度の5位(19.7%)から順位を上げている。一方、「次世代を担う子どもの育成支援を充実する」は令和6年度の4位(19.9%)から5位(16.6%)へ順位を下げています。
3. 「道路を整備する」は令和6年度の8位(11.0%)から6位(14.3%)へ、「犯罪防止対策をすすめる」は令和6年度の11位(8.7%)から7位(12.7%)へそれぞれ順位を上げている。
4. 「食品の安全を守る」は令和6年度の6位(13.3%)から10位(9.7%)へ順位を下げています。

＜図表12－2＞県政への要望（3つまでの複数回答）／上位10項目の推移



<図表12-3> 県政への要望（3つまでの複数回答）（上位1位～5位）／地域別

（%）

属性	順位 n	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,486	災害から県民を守る (36.5)	高齢者の福祉を充実する (24.3)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (23.2)	医療サービス体制を整備する (21.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.6)
【 地 域 別 】						
千葉地域	275	災害から県民を守る (40.7)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (29.1)	高齢者の福祉を充実する (24.4)	医療サービス体制を整備する (20.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.0)
葛南地域	400	災害から県民を守る (34.3)	医療サービス体制を整備する (23.3)	高齢者の福祉を充実する (22.0)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する/道路を整備する (19.0)	
東葛飾地域	360	災害から県民を守る (37.5)	高齢者の福祉を充実する (23.6)	医療サービス体制を整備する (20.8)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (18.6)	道路を整備する (16.7)
印旛地域	178	災害から県民を守る (37.6)	高齢者の福祉を充実する (32.0)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (25.8)	医療サービス体制を整備する (20.8)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (15.2)
香取地域	24	災害から県民を守る (41.7)	高齢者の福祉を充実する/医療サービス体制を整備する (37.5)		公共交通網（バス・鉄道）を整備する (20.8)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する/雇用の場を広げる/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する/安心して飲める良質な水道水を供給する (12.5)
海匝地域	36	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (36.1)	災害から県民を守る (27.8)	医療サービス体制を整備する (25.0)	高齢者の福祉を充実する (16.7)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/道路を整備する (13.9)
山武地域	40	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (35.0)	災害から県民を守る (30.0)	高齢者の福祉を充実する/次世代を担う子どもの育成支援を充実する (27.5)		医療サービス体制を整備する/自然を守り、緑を育てる (12.5)
長生地域	38	災害から県民を守る (44.7)	医療サービス体制を整備する (28.9)	高齢者の福祉を充実する (23.7)	自然を守り、緑を育てる (18.4)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (15.8)
夷隅地域	20	公共交通網（バス・鉄道）を整備する/医療サービス体制を整備する (35.0)		災害から県民を守る/高齢者の福祉を充実する (25.0)		食品の安全を守る (20.0)
安房地域	29	災害から県民を守る (34.5)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/道路を整備する (20.7)		高齢者の福祉を充実する/次世代を担う子どもの育成支援を充実する/自然を守り、緑を育てる (17.2)	
君津地域	68	災害から県民を守る (35.3)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (32.4)	高齢者の福祉を充実する (25.0)	医療サービス体制を整備する (19.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (17.6)

＜図表12－４＞県政への要望（３つまでの複数回答）（上位６位～10位）／地域別

（％）

属性 \ 順位	n	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1,486	道路を整備する (14.3)	犯罪防止対策をすすめる (12.7)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (11.8)	温暖化対策、循環型社会を推進する (9.8)	食品の安全を守る (9.7)
【 地 域 別 】						
千葉地域	275	犯罪防止対策をすすめる (14.5)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (11.6)	温暖化対策、循環型社会を推進する (10.9)	道路を整備する (10.2)	安心して飲める良質な水道水を供給する (9.5)
葛南地域	400	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (18.3)	犯罪防止対策をすすめる (14.8)	食品の安全を守る (12.3)	温暖化対策、循環型社会を推進する (11.5)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (10.8)
東葛飾地域	360	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.4)	犯罪防止対策をすすめる (12.8)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (11.7)	交通事故から県民を守る (10.6)	温暖化対策、循環型社会を推進する (10.0)
印旛地域	178	-	犯罪防止対策をすすめる (13.5)	食品の安全を守る (12.9)	交通事故から県民を守る (12.4)	自然を守り、緑を育てる (11.8)
香取地域	24	-				障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/ひとり親家庭等の福祉を充実する/温暖化対策、循環型社会を推進する/道路を整備する/下水道を整備する/学校教育を充実する (8.3)
海匝地域	36	-	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/自然を守り、緑を育てる/商工業を振興し、地域経済の担い手を育成する/観光を振興する/雇用の場を広げる/安心して飲める良質な水道水を供給する (11.1)			
山武地域	40	-	消費生活のトラブルに関する対策をすすめる/障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/ひとり親家庭等の福祉を充実する/商工業を振興し、地域経済の担い手を育成する/道路を整備する (10.0)			
長生地域	38	次世代を担う子どもの育成支援を充実する/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/犯罪防止対策をすすめる (13.2)			ひとり親家庭等の福祉を充実する/雇用の場を広げる/下水道を整備する/安心して飲める良質な水道水を供給する (10.5)	
夷隅地域	20	次世代を担う子どもの育成支援を充実する/道路を整備する (15.0)		ひとり親家庭等の福祉を充実する/健康づくりをすすめて、病気を予防する/自然を守り、緑を育てる/雇用の場を広げる (10.0)		
安房地域	29	-	公共交通網(バス・鉄道)を整備する/医療サービス体制を整備する/安心して飲める良質な水道水を供給する (13.8)			食品の安全を守る/健康づくりをすすめて、病気を予防する (10.3)
君津地域	68	ひとり親家庭等の福祉を充実する/道路を整備する (16.2)		温暖化対策、循環型社会を推進する (13.2)	食品の安全を守る/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (11.8)	

＜図表12－５＞県政への要望（３つまでの複数回答）（上位１位～５位）／性別、性・年代別

							(%)
属性	順位	n	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,486	災害から県民を守る (36.5)	高齢者の福祉を充実する (24.3)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (23.2)	医療サービス体制を整備する (21.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (16.6)
【性・年代別】							
男性（計）		602	災害から県民を守る (33.9)	高齢者の福祉を充実する (23.3)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (22.1)	医療サービス体制を整備する (20.4)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (17.9)
18～19歳		2	公共交通網（バス・鉄道）を整備する/次世代を担う子どもの育成支援を充実する/医療サービス体制を整備する/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/道路を整備する/下水道を整備する (50.0)				
20 代		40	災害から県民を守る/公共交通網（バス・鉄道）を整備する (27.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (22.5)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/道路を整備する (20.0)		
30 代		53	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (41.5)	災害から県民を守る (24.5)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する/医療サービス体制を整備する (22.6)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/道路を整備する (18.9)	
40 代		88	災害から県民を守る (31.8)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (26.1)	道路を整備する/犯罪防止対策をすすめる (20.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (18.2)	
50 代		86	災害から県民を守る (29.1)	高齢者の福祉を充実する (23.3)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する/医療サービス体制を整備する (20.9)	道路を整備する (19.8)	
60～64歳		44	高齢者の福祉を充実する (38.6)	災害から県民を守る (36.4)	医療サービス体制を整備する/公共交通網（バス・鉄道）を整備する (31.8)	道路を整備する (25.0)	(18.2)
65～69歳		63	災害から県民を守る (44.4)	犯罪防止対策をすすめる (23.8)	自然を守り、緑を育てる/道路を整備する (22.2)	高齢者の福祉を充実する (19.0)	
70～74歳		93	災害から県民を守る/高齢者の福祉を充実する (34.4)	医療サービス体制を整備する (25.8)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (23.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (15.1)	
75歳以上		133	災害から県民を守る (38.3)	高齢者の福祉を充実する (33.1)	医療サービス体制を整備する/公共交通網（バス・鉄道）を整備する (21.1)	犯罪防止対策をすすめる (19.5)	(17.3)
女性（計）		822	災害から県民を守る (38.2)	高齢者の福祉を充実する (25.5)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (24.3)	医療サービス体制を整備する (22.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (15.6)
18～19歳		7	交通事故から県民を守る/国際交流・協力や外国人県民との共生をすすめる/障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/ひとり親家庭等の福祉を充実する/高齢者の福祉を充実する/学校教育を充実する/犯罪防止対策をすすめる (28.6)				
20 代		49	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (34.7)	災害から県民を守る/公共交通網（バス・鉄道）を整備する (28.6)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (24.5)	犯罪防止対策をすすめる (22.4)	
30 代		79	災害から県民を守る (44.3)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (25.3)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (21.5)	医療サービス体制を整備する (20.3)	交通事故から県民を守る (16.5)
40 代		155	災害から県民を守る (41.3)	医療サービス体制を整備する (24.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (21.9)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (21.3)	道路を整備する (18.1)
50 代		147	災害から県民を守る (32.7)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (29.3)	医療サービス体制を整備する (27.9)	高齢者の福祉を充実する (23.8)	道路を整備する (12.2)
60～64歳		74	災害から県民を守る (41.9)	高齢者の福祉を充実する (33.8)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (25.7)	医療サービス体制を整備する (20.3)	道路を整備する (14.9)
65～69歳		73	高齢者の福祉を充実する (35.6)	災害から県民を守る (32.9)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (30.1)	医療サービス体制を整備する (27.4)	温暖化対策、循環型社会を推進する (16.4)
70～74歳		105	災害から県民を守る (43.8)	高齢者の福祉を充実する (36.2)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (23.8)	医療サービス体制を整備する (19.0)	温暖化対策、循環型社会を推進する (16.2)
75歳以上		133	高齢者の福祉を充実する (41.4)	災害から県民を守る (38.3)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (24.8)	医療サービス体制を整備する (21.1)	食品の安全を守る (15.0)

＜図表12－６＞県政への要望（３つまでの複数回答）（上位６位～10位）／性別、性・年代別

属性\順位		n	6位	7位	8位	9位	10位	(%)		
全体		1,486	道路を整備する (14.3)	犯罪防止対策をすすめる (12.7)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (11.8)	温暖化対策、循環型社会を推進する (9.8)	食品の安全を守る (9.7)			
【性・年代別】										
男性（計）		602	道路を整備する (17.3)	犯罪防止対策をすすめる (15.3)	交通事故から県民を守る (10.5)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (10.3)	食品の安全を守る (10.1)			
18～19歳		2	-							
20 代		40	雇用の場を広げる/犯罪防止対策をすすめる (15.0)			食品の安全を守る/障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/観光を振興する (12.5)				
30 代		53	-	交通事故から県民を守る (17.0)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/安心して飲める良質な水道水を供給する (13.2)	青少年を健全に育てる/学校教育を充実する/犯罪防止対策をすすめる (11.3)				
40 代		88	医療サービス体制を整備する (15.9)	食品の安全を守る (11.4)	交通事故から県民を守る/下水道を整備する (10.2)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/高齢者の福祉を充実する (9.1)				
50 代		86	食品の安全を守る (17.4)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (14.0)	交通事故から県民を守る/犯罪防止対策をすすめる (12.8)	雇用の場を広げる (9.3)				
60～64歳		44	温暖化対策、循環型社会を推進する (15.9)	交通事故から県民を守る/次世代を担う子どもの育成支援を充実する (13.6)	食品の安全を守る (11.4)	自然を守り、緑を育てる/犯罪防止対策をすすめる (9.1)				
65～69歳		63	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (17.5)	医療サービス体制を整備する (15.9)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (14.3)	消費生活のトラブルに関する対策をすすめる (12.7)	健康づくりをすすめて、病気を予防する/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (11.1)			
70～74歳		93	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/道路を整備する (11.8)		交通事故から県民を守る/自然を守り、緑を育てる (10.8)		温暖化対策、循環型社会を推進する/犯罪防止対策をすすめる (9.7)			
75歳以上		133	次世代を担う子どもの育成支援を充実する/道路を整備する (12.8)		温暖化対策、循環型社会を推進する (11.3)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (9.0)	消費生活のトラブルに関する対策をすすめる/食品の安全を守る/交通事故から県民を守る/自然を守り、緑を育てる (8.3)			
女性（計）		822	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (13.6)	道路を整備する (12.3)	温暖化対策、循環型社会を推進する (11.4)	犯罪防止対策をすすめる (11.1)	自然を守り、緑を育てる (9.7)			
18～19歳		7	-			災害から県民を守る/消費生活のトラブルに関する対策をすすめる/公共交通網（バス・鉄道）を整備する/次世代を担う子どもの育成支援を充実する/医療サービス体制を整備する/大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる/観光を振興する (14.3)				
20 代		49	医療サービス体制を整備する (16.3)	交通事故から県民を守る/高齢者の福祉を充実する (14.3)			ひとり親家庭等の福祉を充実する/自然を守り、緑を育てる (12.2)			
30 代		79	下水道を整備する (15.2)	犯罪防止対策をすすめる (13.9)	公共交通網（バス・鉄道）を整備する (12.7)	道路を整備する (11.4)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する (10.1)			
40 代		155	自然を守り、緑を育てる (16.1)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (14.8)	食品の安全を守る (11.6)	温暖化対策、循環型社会を推進する/犯罪防止対策をすすめる (10.3)				
50 代		147	次世代を担う子どもの育成支援を充実する/犯罪防止対策をすすめる (11.6)		仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (10.9)	温暖化対策、循環型社会を推進する/雇用の場を広げる (10.2)				
60～64歳		74	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (12.2)	自然を守り、緑を育てる/温暖化対策、循環型社会を推進する/雇用の場を広げる/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (10.8)						
65～69歳		73	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する (13.7)	健康づくりをすすめて、病気を予防する/道路を整備する (12.3)			安心して飲める良質な水道水を供給する (11.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (9.6)		
70～74歳		105	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する/仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/安心して飲める良質な水道水を供給する (11.4)			食品の安全を守る (10.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する (9.5)			
75歳以上		133	道路を整備する/犯罪防止対策をすすめる (12.8)			温暖化対策、循環型社会を推進する (12.0)	自然を守り、緑を育てる (11.3)	仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する/安心して飲める良質な水道水を供給する (10.5)		

（１－１）各政策への具体的な要望

問51 問50で選んでいただきました県政の要望について、具体的にどのようなことを望まれますか。問50で選んだ３項目についてのみ、具体的要望項目から１つずつ選んで番号に○をつけてください。

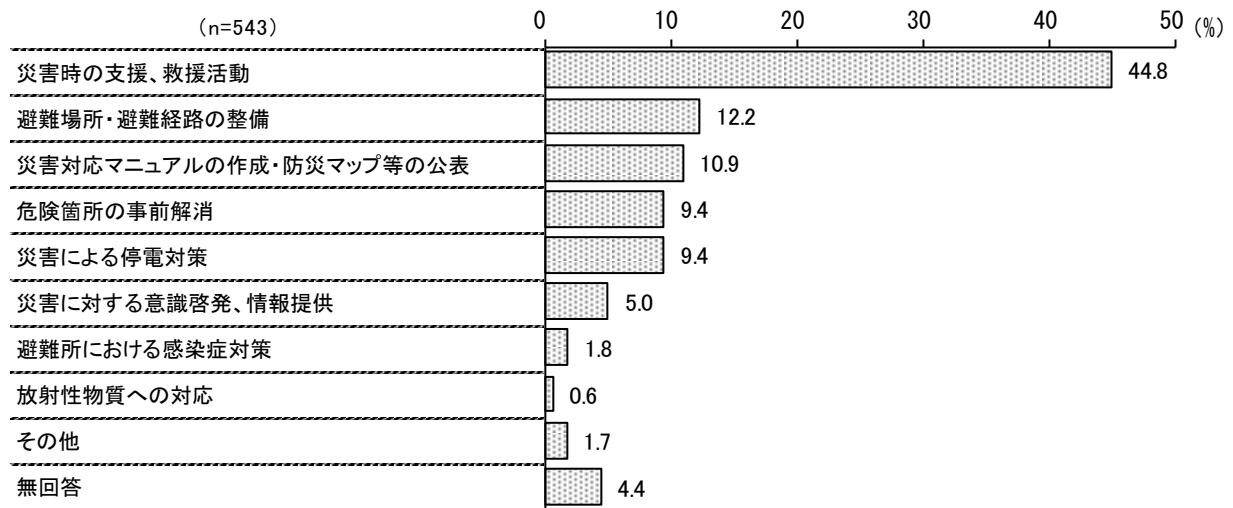
問50で県政への要望を３つまでたずね、その選んだ要望に関して、それぞれ具体的にどのようなことを望んでいるかを聞いた。

ここからは、それぞれの結果を図示していくが、問50の回答状況次第では、nの値が少なくなるものもあり、その場合は参考ということを明示する。

１ 災害から県民を守る（36.5%、１位）

「災害時の支援、救援活動」（44.8%）が４割台半ばで最も高く、以下、「避難場所・避難経路の整備」（12.2%）、「災害対応マニュアルの作成・防災マップ等の公表」（10.9%）が続く。

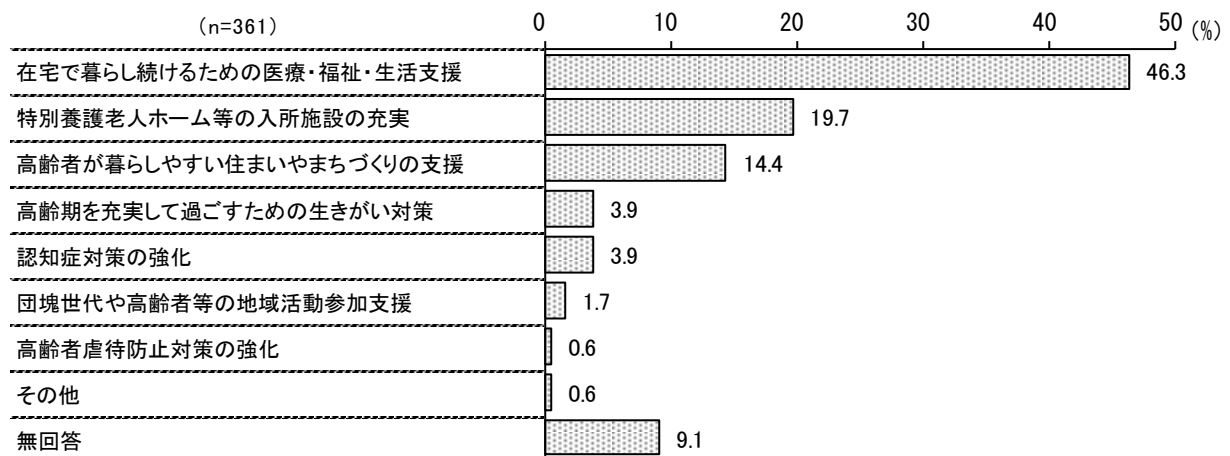
＜図表12－７＞災害から県民を守る



２ 高齢者の福祉を充実する（24.3%、２位）

「在宅で暮らし続けるための医療・福祉・生活支援」（46.3%）が４割台半ばで最も高く、以下、「特別養護老人ホーム等の入所施設の充実」（19.7%）、「高齢者が暮らしやすい住まいやまちづくりの支援」（14.4%）が続く。

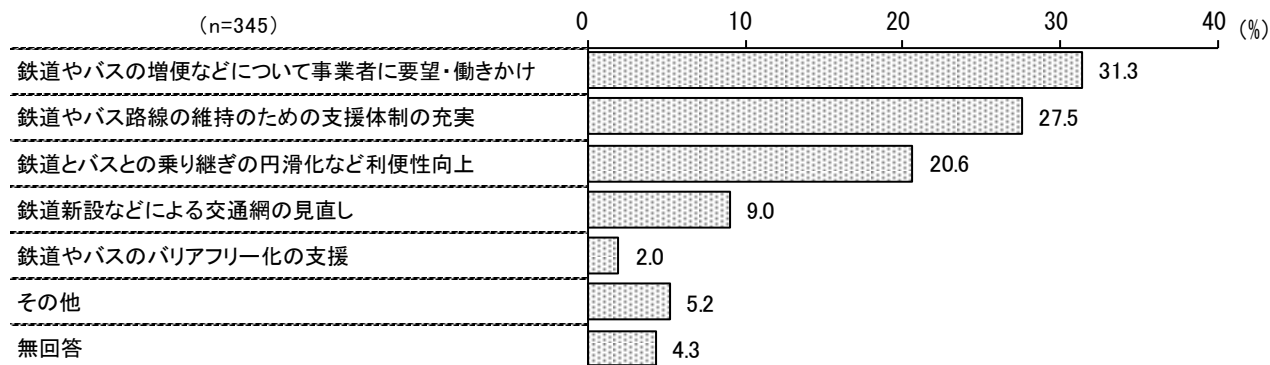
＜図表12－８＞高齢者の福祉を充実する



3 公共交通網（バス・鉄道）を整備する（23.2%、3位）

「鉄道やバスの増便などについて事業者に要望・働きかけ」（31.3%）が3割を超えて最も高く、以下、「鉄道やバス路線の維持のための支援体制の充実」（27.5%）、「鉄道とバスとの乗り継ぎの円滑化など利便性向上」（20.6%）が続く。

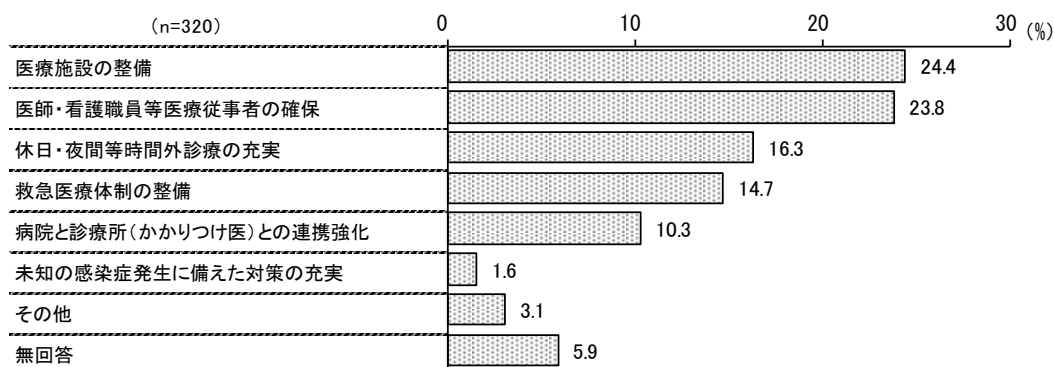
＜図表12－9＞公共交通網（バス・鉄道）を整備する



4 医療サービス体制を整備する（21.5%、4位）

「医療施設の整備」（24.4%）が2割台半ばで最も高く、以下、「医師・看護職員等医療従事者の確保」（23.8%）、「休日・夜間等時間外診療の充実」（16.3%）が続く。

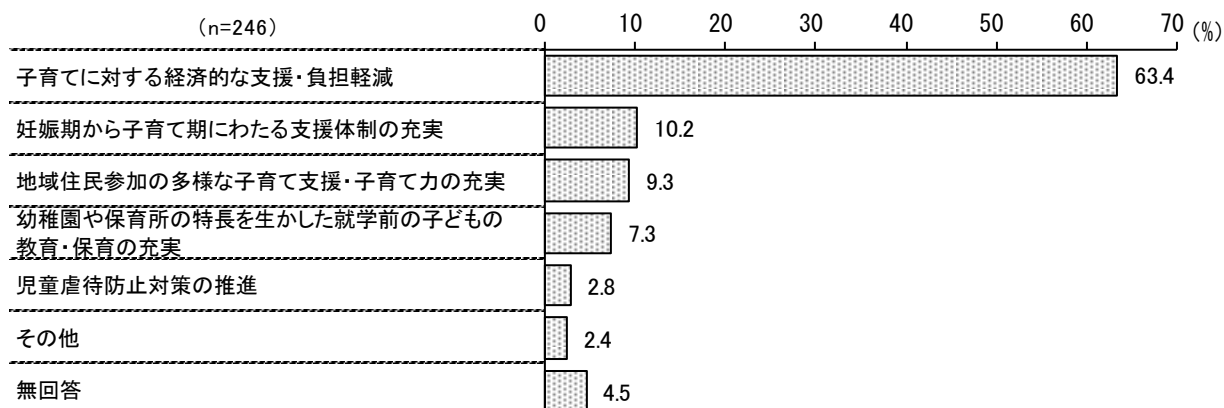
＜図表12－10＞医療サービス体制を整備する



5 次世代を担う子どもの育成支援を充実する（16.6%、5位）

「子育てに対する経済的な支援・負担軽減」（63.4%）が6割を超えて最も高く、以下、「妊娠期から子育て期にわたる支援体制の充実」（10.2%）、「地域住民参加の多様な子育て支援・子育て力の充実」（9.3%）が続く。

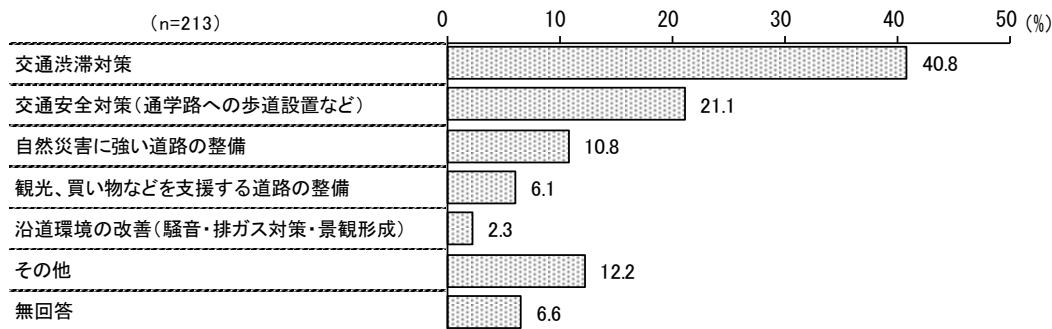
＜図表12－11＞次世代を担う子どもの育成支援を充実する



6 道路を整備する（14.3%、6位）

「交通渋滞対策」(40.8%) が4割で最も高く、以下、「交通安全対策（通学路への歩道設置など）」(21.1%)、「自然災害に強い道路の整備」(10.8%)が続く。

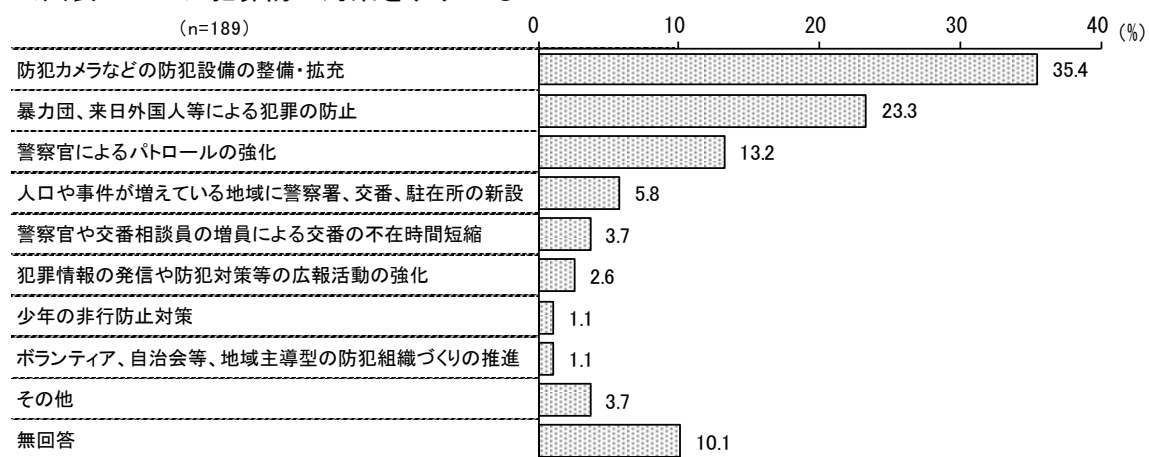
＜図表12-12＞道路を整備する



7 犯罪防止対策をすすめる（12.7%、7位）

「防犯カメラなどの防犯設備の整備・拡充」(35.4%) が3割台半ばで最も高く、以下、「暴力団、来日外国人等による犯罪の防止」(23.3%)、「警察官によるパトロールの強化」(13.2%)が続く。

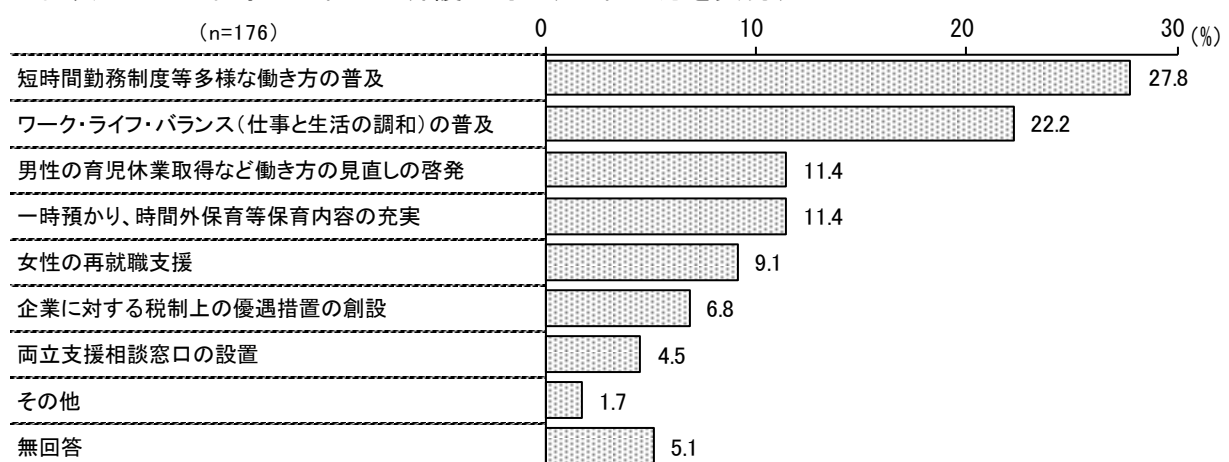
＜図表12-13＞犯罪防止対策をすすめる



8 仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する（11.8%、8位）

「短時間勤務制度等多様な働き方の普及」(27.8%) が約3割で最も高く、以下、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の普及」(22.2%)、「男性の育児休業取得など働き方の見直しの啓発」(11.4%)、「一時預かり、時間外保育等保育内容の充実」(ともに11.4%)が続く。

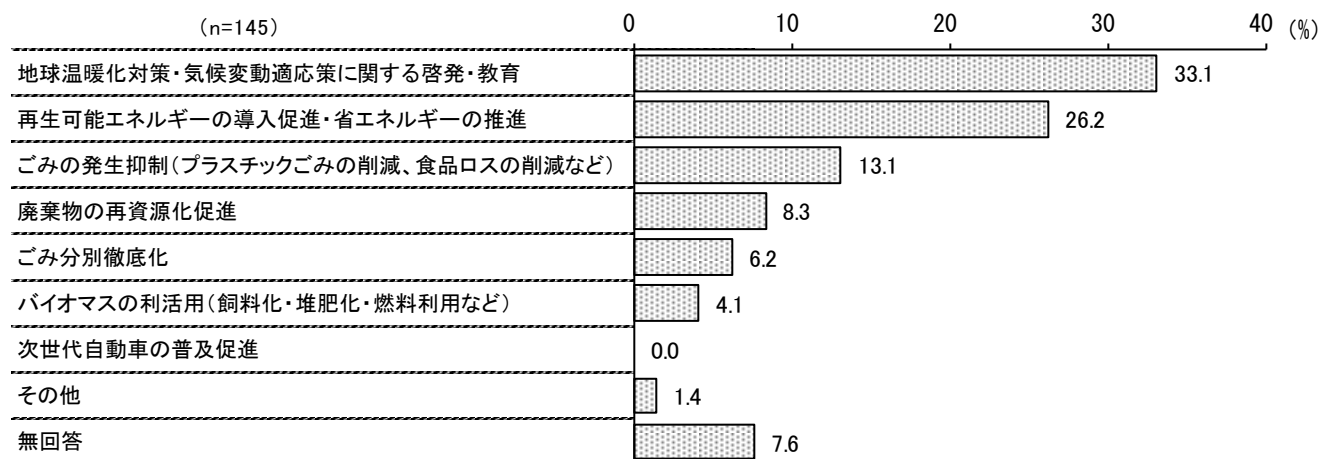
＜図表12-14＞仕事と子育てや介護が両立する働き方を実現する



9 温暖化対策、循環型社会を推進する（9.8%、9位）

「地球温暖化対策・気候変動適応策に関する啓発・教育」（33.1%）が3割を超えて最も高く、以下、「再生可能エネルギーの導入促進・省エネルギーの推進」（26.2%）、「ごみの発生抑制（プラスチックごみの削減、食品ロスの削減など）」（13.1%）が続く。

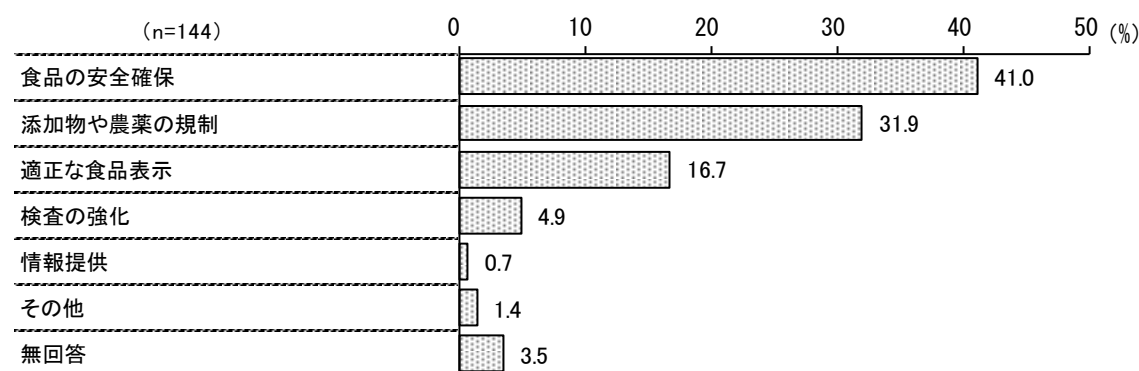
＜図表12-15＞温暖化対策、循環型社会を推進する



10 食品の安全を守る（9.7%、10位）

「食品の安全確保」（41.0%）が4割を超えて最も高く、以下、「添加物や農薬の規制」（31.9%）、「適正な食品表示」（16.7%）が続く。

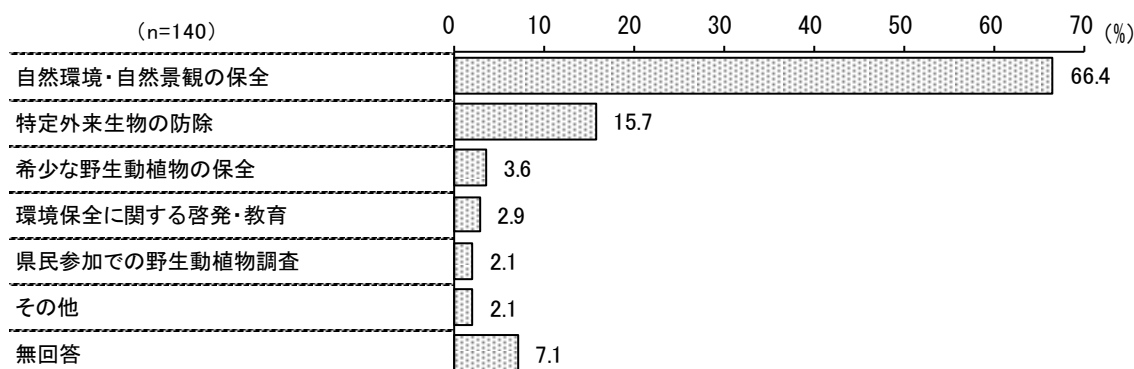
＜図表12-16＞食品の安全を守る



11 自然を守り、緑を育てる（9.4%、11位）

「自然環境・自然景観の保全」（66.4%）が6割台半ばで最も高く、以下、「特定外来生物の防除」（15.7%）、「希少な野生動植物の保全」（3.6%）が続く。

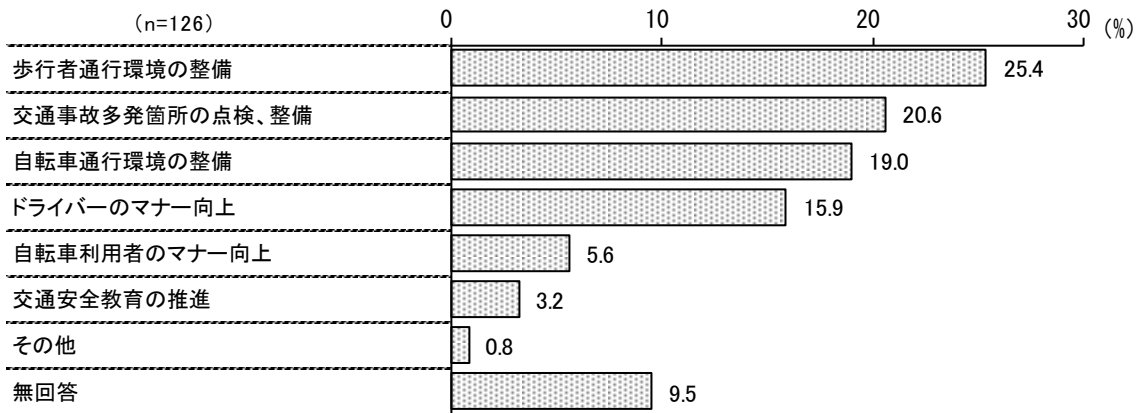
＜図表12-17＞自然を守り、緑を育てる



12 交通事故から県民を守る（8.5%、12位）

「歩行者通行環境の整備」（25.4%）が2割台半ばで最も高く、以下、「交通事故多発箇所の点検、整備」（20.6%）、「自転車通行環境の整備」（19.0%）が続く。

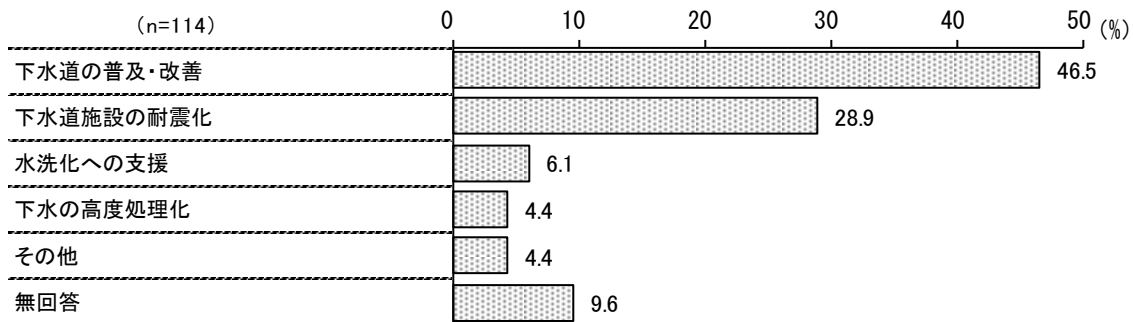
＜図表12-18＞交通事故から県民を守る



13 下水道を整備する（7.7%、13位）

「下水道の普及・改善」（46.5%）が4割台半ばで最も高く、以下、「下水道施設の耐震化」（28.9%）、「水洗化への支援」（6.1%）が続く。

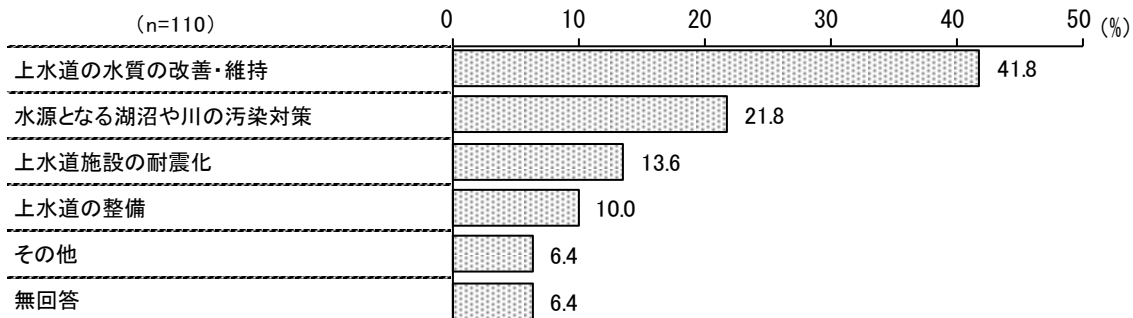
＜図表12-19＞下水道を整備する



14 安心して飲める良質な水道水を供給する（7.4%、14位）

「上水道の水質の改善・維持」（41.8%）が4割を超えて最も高く、以下、「水源となる湖沼や川の汚染対策」（21.8%）、「上水道施設の耐震化」（13.6%）が続く。

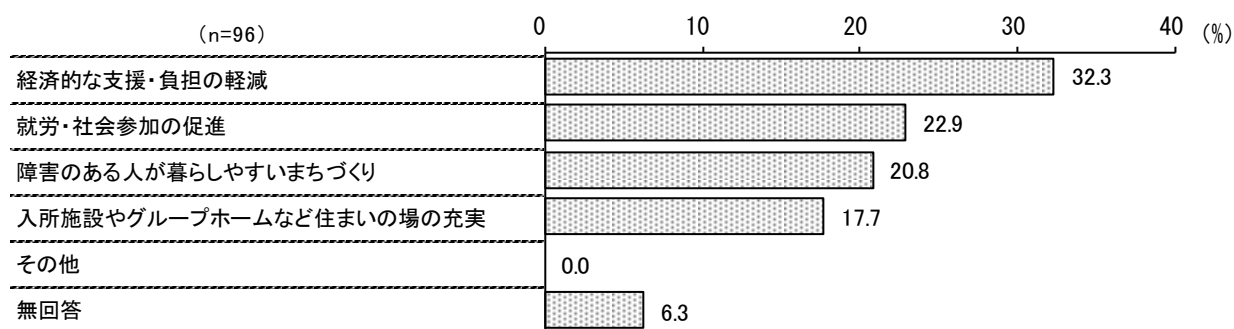
＜図表12-20＞安心して飲める良質な水道水を供給する



15 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する（6.5%、15位）

「経済的な支援・負担の軽減」（32.3%）が3割を超えて最も高く、以下、「就労・社会参加の促進」（22.9%）、「障害のある人が暮らしやすいまちづくり」（20.8%）が続く。

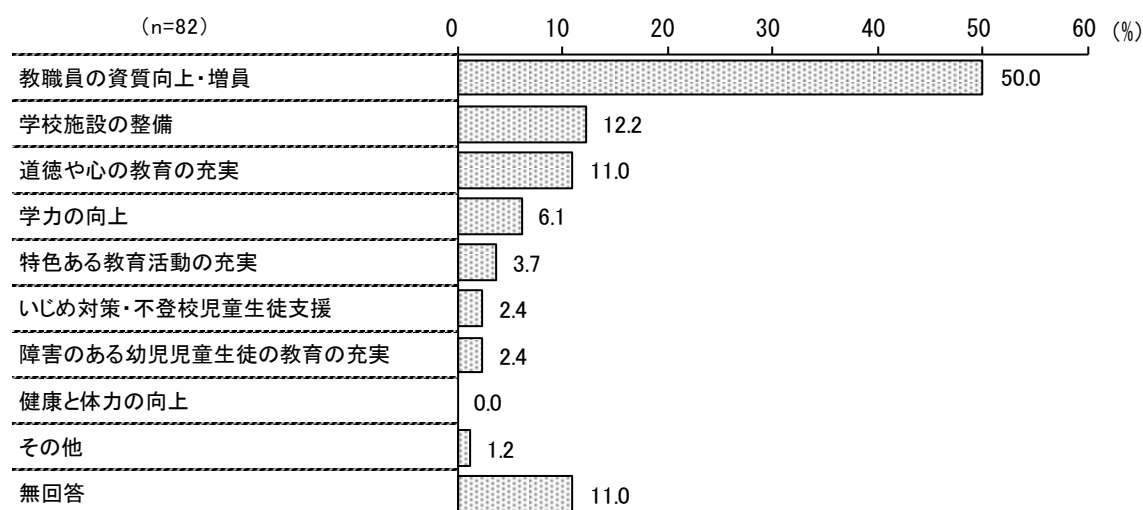
＜図表12-21＞障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する



16 学校教育を充実する（5.5%、16位）

「教職員の資質向上・増員」（50.0%）が5割で最も高く、以下、「学校施設の整備」（12.2%）、「道徳や心の教育の充実」（11.0%）が続く。

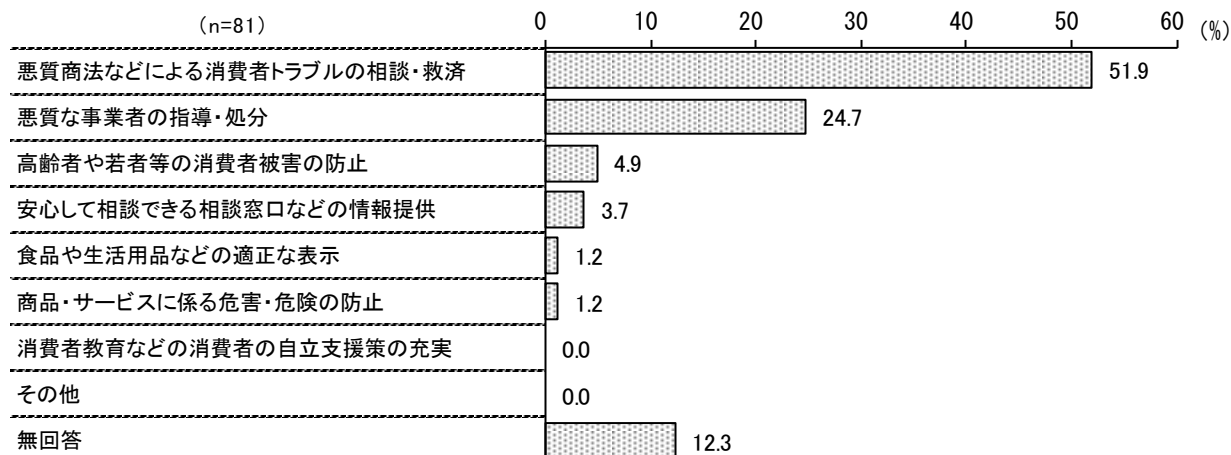
＜図表12-22＞学校教育を充実する



17 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる（5.5%、17位）

「悪質商法などによる消費者トラブルの相談・救済」（51.9%）が5割を超えて最も高く、以下、「悪質な事業者の指導・処分」（24.7%）、「高齢者や若者等の消費者被害の防止」（4.9%）が続く。

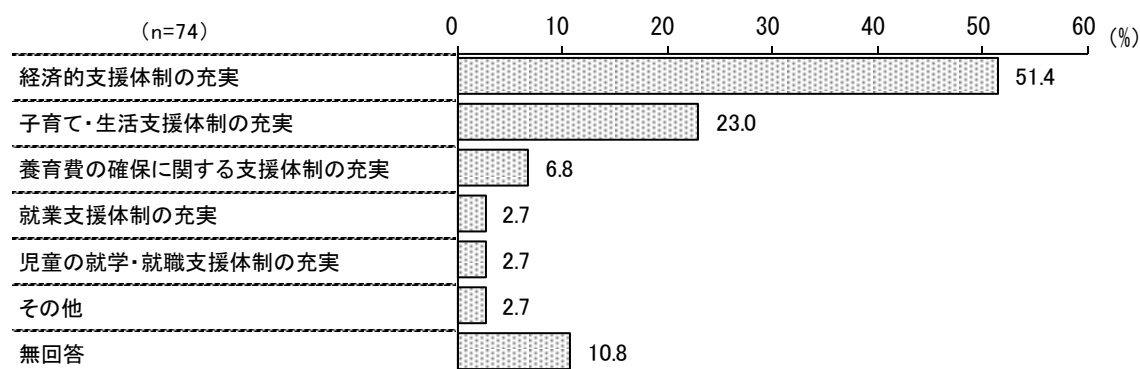
＜図表12-23＞消費生活のトラブルに関する対策をすすめる



18 ひとり親家庭等の福祉を充実する（5.0%、18位）

「経済的支援体制の充実」(51.4%) が5割を超えて最も高く、以下、「子育て・生活支援体制の充実」(23.0%)、「養育費の確保に関する支援体制の充実」(6.8%)が続く。

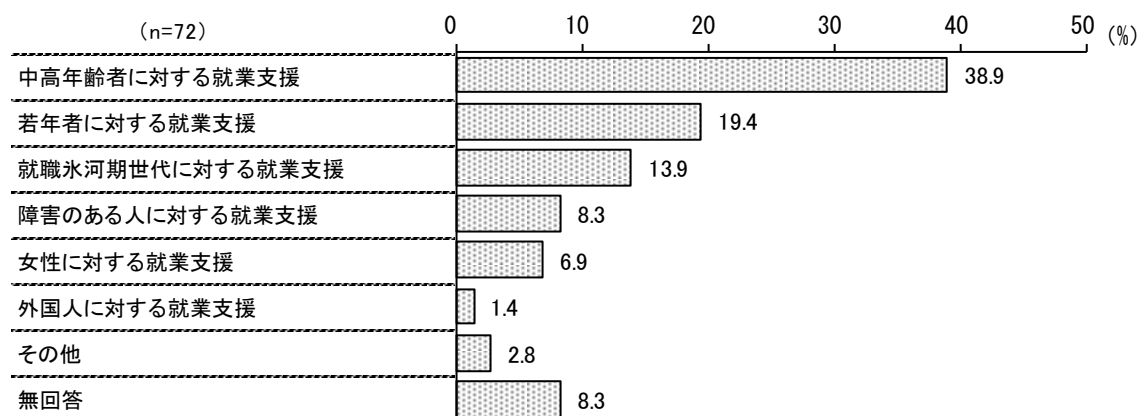
＜図表12-24＞ひとり親家庭等の福祉を充実する



19 雇用の場を広げる（4.8%、19位）

「中高年齢者に対する就業支援」(38.9%) が約4割で最も高く、以下、「若年者に対する就業支援」(19.4%)、「就職氷河期世代に対する就業支援」(13.9%)が続く。

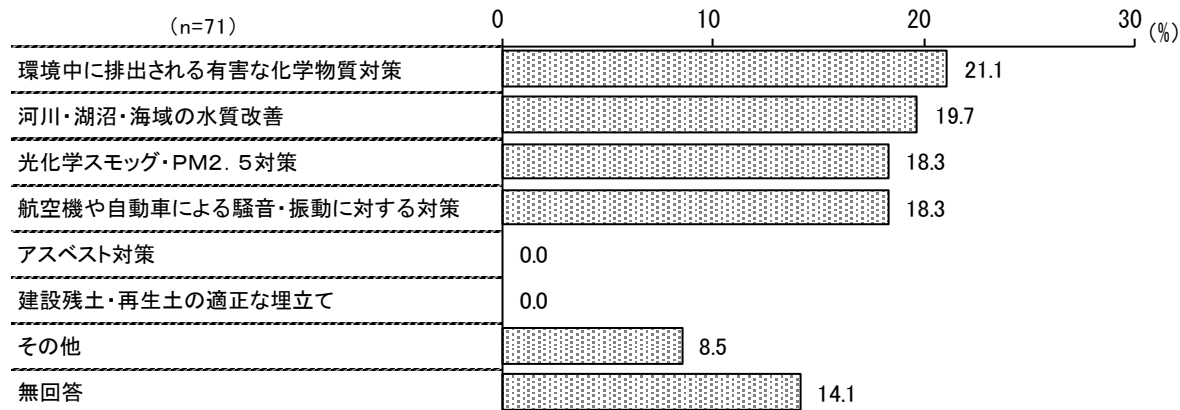
＜図表12-25＞雇用の場を広げる



20 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる（4.8%、20位）

「環境中に排出される有害な化学物質対策」(21.1%) が2割を超えて最も高く、以下、「河川・湖沼・海域の水質改善」(19.7%)、「光化学スモッグ・PM2.5対策」、「航空機や自動車による騒音・振動に対する対策」(ともに18.3%)が続く。

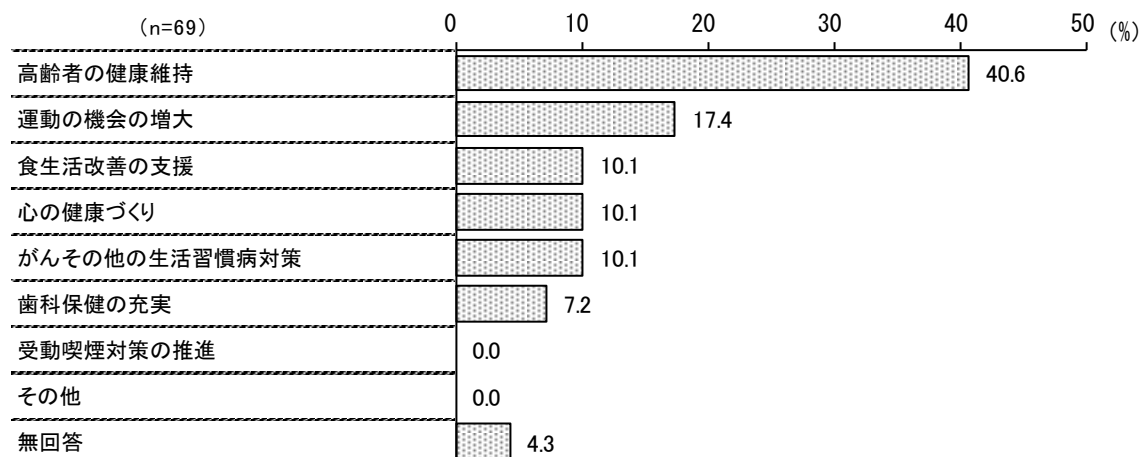
＜図表12-26＞大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる



21 健康づくりをすすめて、病気を予防する（4.6%、21位）

「高齢者の健康維持」（40.6%）が4割で最も高く、以下、「運動の機会の増大」（17.4%）、「食生活改善の支援」、「心の健康づくり」、「がんその他の生活習慣病対策」（いずれも10.1%）が続く。

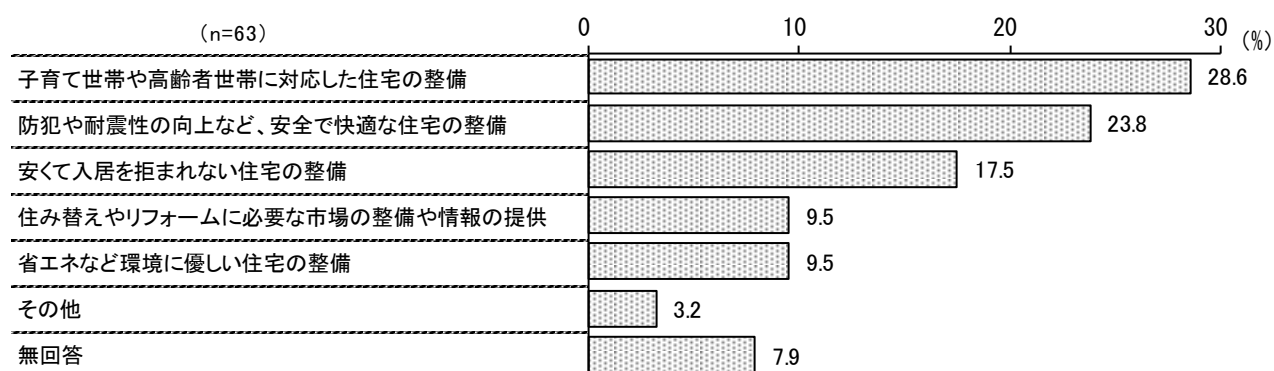
＜図表12-27＞健康づくりをすすめて、病気を予防する



22 豊かな住生活を実現する（4.2%、22位）

「子育て世帯や高齢者世帯に対応した住宅の整備」（28.6%）が約3割で最も高く、以下、「防犯や耐震性の向上など、安全で快適な住宅の整備」（23.8%）、「安くて入居を拒まれない住宅の整備」（17.5%）が続く。

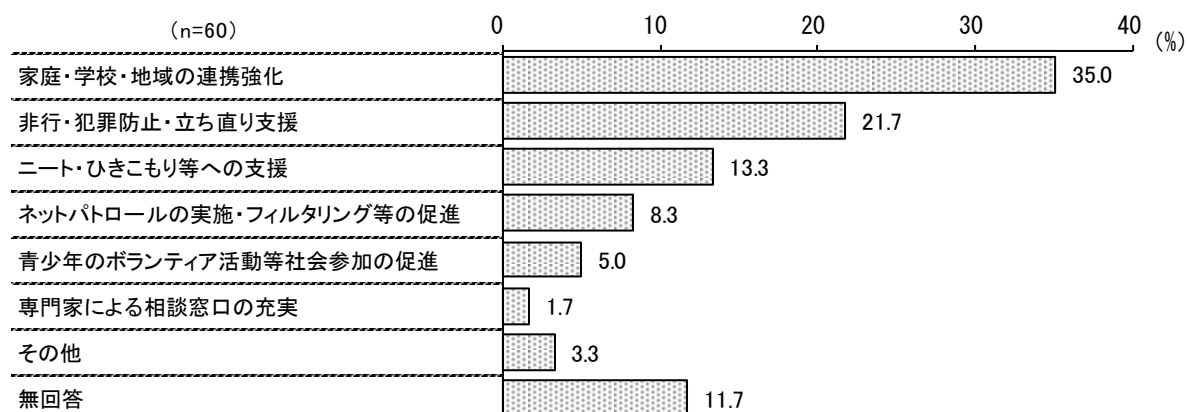
＜図表12-28＞豊かな住生活を実現する



23 青少年を健全に育てる（4.0%、23位）

「家庭・学校・地域の連携強化」（35.0%）が3割台半ばで最も高く、以下、「非行・犯罪防止・立ち直り支援」（21.7%）、「ニート・ひきこもり等への支援」（13.3%）が続く。

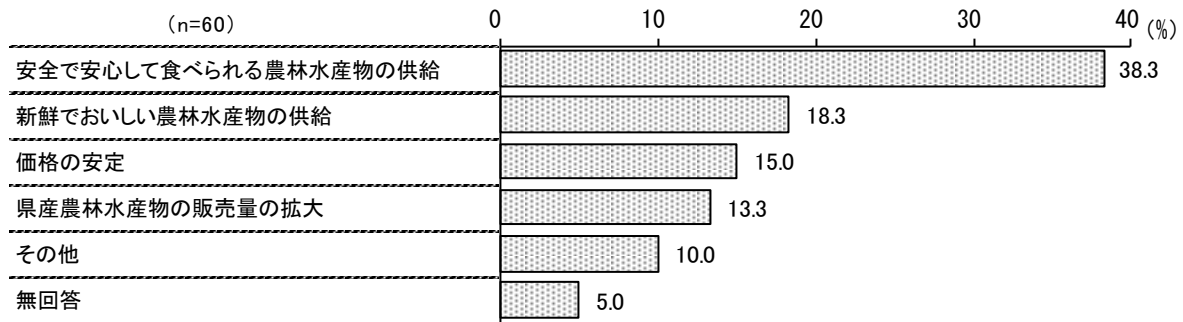
＜図表12-29＞青少年を健全に育てる



24 農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する（4.0%、23位）

「安全で安心して食べられる農林水産物の供給」（38.3%）が約4割で最も高く、以下、「新鮮でおいしい農林水産物の供給」（18.3%）、「価格の安定」（15.0%）が続く。

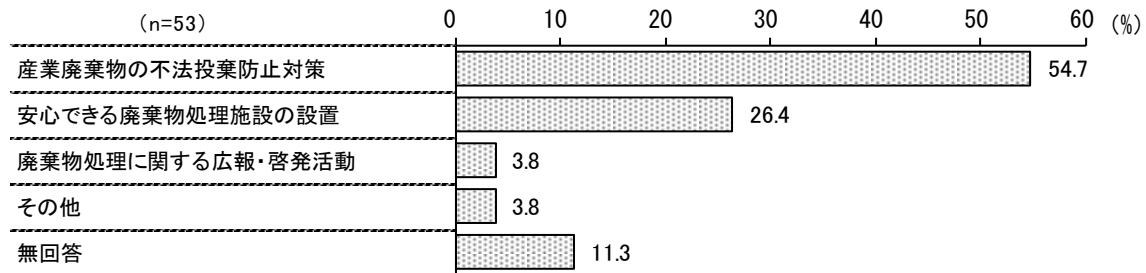
＜図表12－30＞農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する



25 廃棄物対策をすすめる（3.6%、25位）

「産業廃棄物の不法投棄防止対策」（54.7%）が5割台半ばで最も高く、以下、「安心できる廃棄物処理施設の設置」（26.4%）、「廃棄物処理に関する広報・啓発活動」（3.8%）が続く。

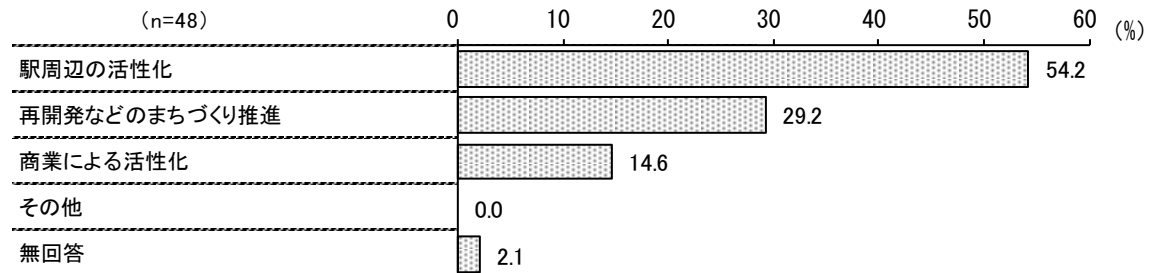
＜図表12－31＞廃棄物対策をすすめる



26 中心市街地の活性化を推進する（3.2%、26位）

「駅周辺の活性化」（54.2%）が5割台半ばで最も高く、以下、「再開発などのまちづくり推進」（29.2%）、「商業による活性化」（14.6%）が続く。

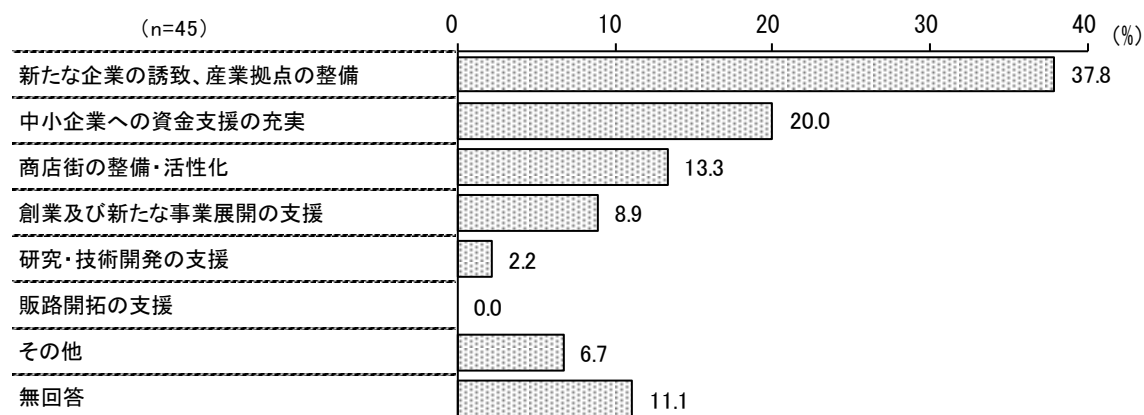
＜図表12－32＞中心市街地の活性化を推進する



27 商工業を振興し、地域経済の担い手を育成する（3.0%、27位）

「新たな企業の誘致、産業拠点の整備」（37.8%）が約４割で最も高く、以下、「中小企業への資金支援の充実」（20.0%）、「商店街の整備・活性化」（13.3%）が続く。

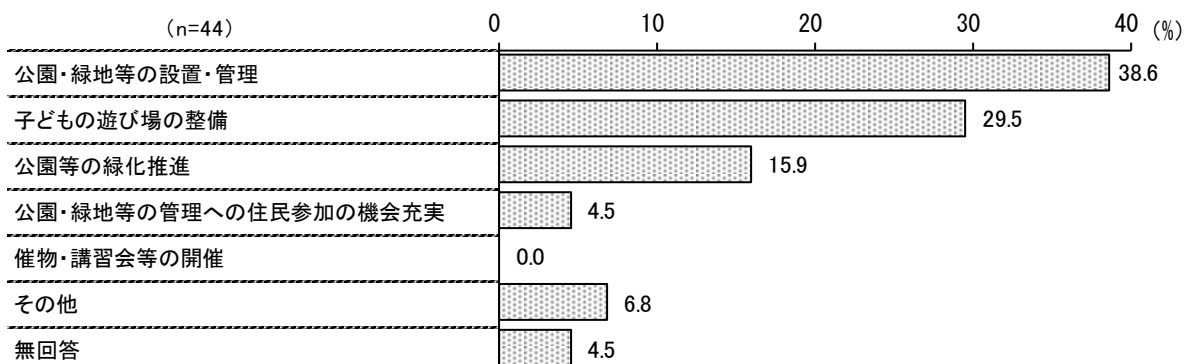
＜図表12－33＞商工業を振興し、地域経済の担い手を育成する



28 公園・緑地を整備する（3.0%、28位）

「公園・緑地等の設置・管理」（38.6%）が約４割で最も高く、以下、「子どもの遊び場の整備」（29.5%）、「公園等の緑化推進」（15.9%）が続く。

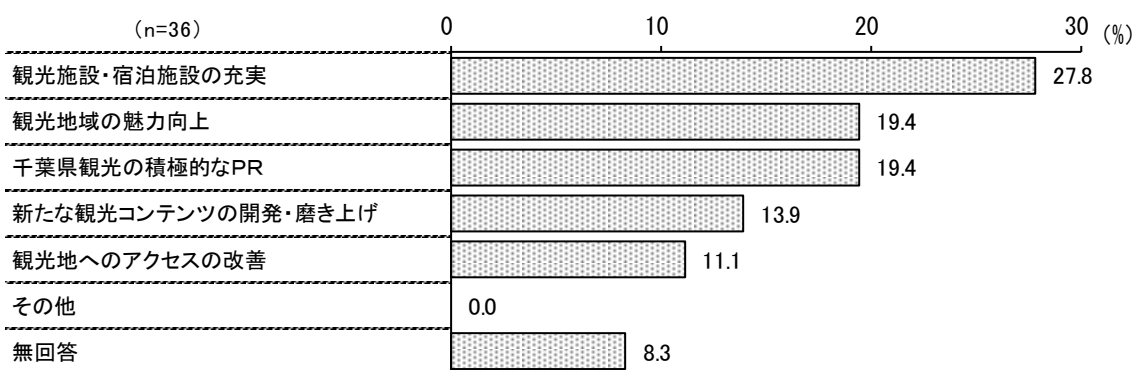
＜図表12－34＞公園・緑地を整備する



29 観光を振興する（2.4%、29位）

「観光施設・宿泊施設の充実」（27.8%）が約３割で最も高く、以下、「観光地域の魅力向上」、「千葉県観光の積極的なPR」（ともに19.4%）が続く。

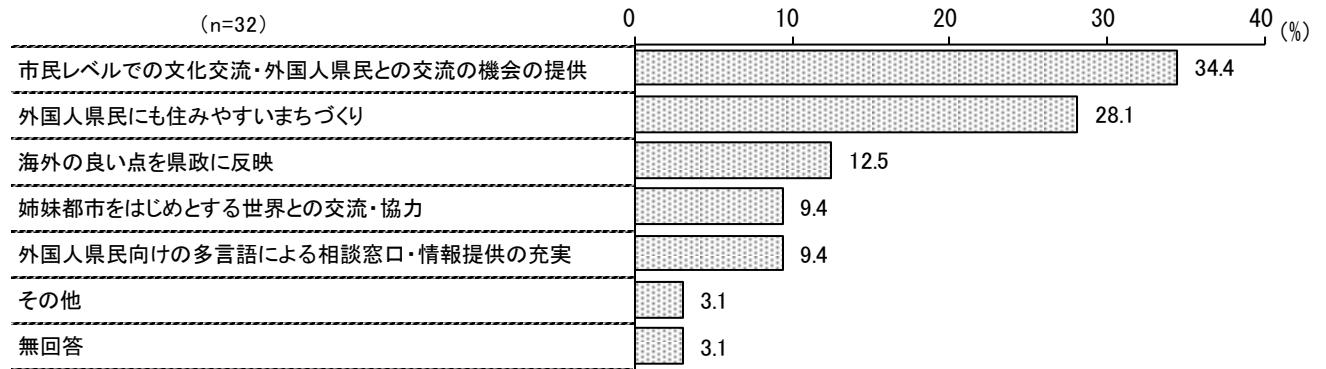
＜図表12－35＞観光を振興する



30 国際交流・協力や外国人県民との共生をすすめる（2.2%、30位）

「市民レベルでの文化交流・外国人県民との交流の機会の提供」（34.4%）が3割台半ばで最も高く、以下、「外国人県民にも住みやすいまちづくり」（28.1%）、「海外の良い点を県政に反映」（12.5%）が続く。

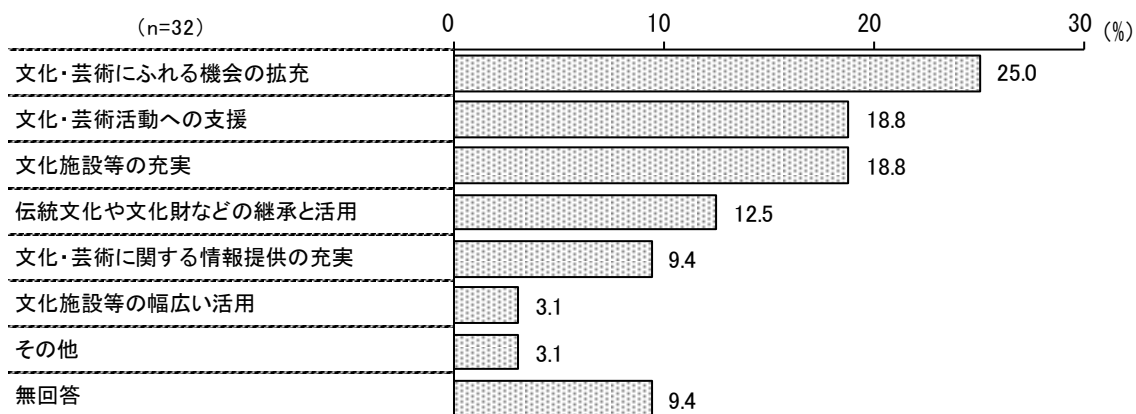
＜図表12-36＞国際交流・協力や外国人県民との共生をすすめる



31 芸術・文化活動を振興する（2.2%、30位）

「文化・芸術にふれる機会の拡充」（25.0%）が2割台半ばで最も高く、以下、「文化・芸術活動への支援」、「文化施設等の充実」（ともに18.8%）が続く。

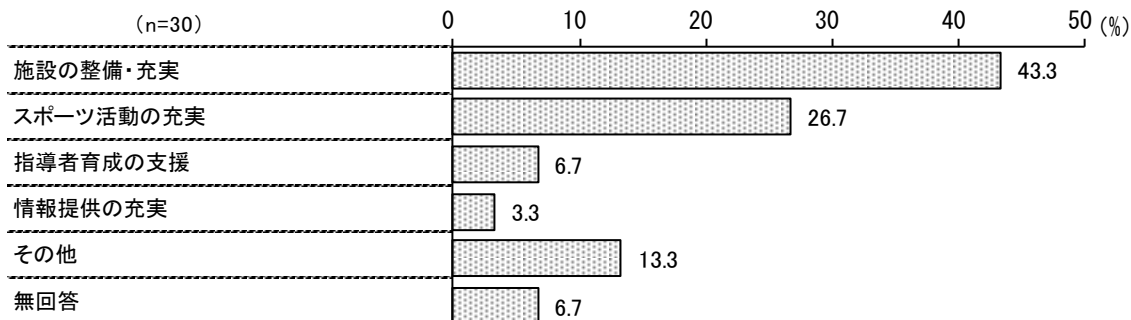
＜図表12-37＞芸術・文化活動を振興する



32 スポーツを振興する（2.0%、32位）

「施設の整備・充実」（43.3%）が4割を超えて最も高く、以下、「スポーツ活動の充実」（26.7%）、「指導者育成の支援」（6.7%）が続く。

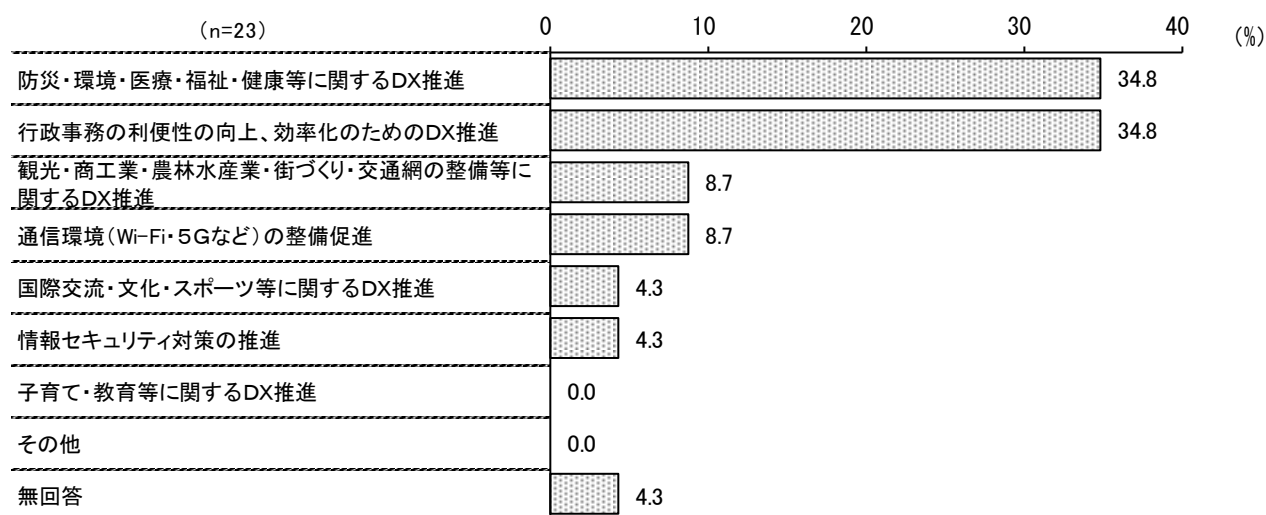
＜図表12-38＞スポーツを振興する



33 施策実現や地域活性化のためにD Xを推進する（1.5%、33位）

「防災・環境・医療・福祉・健康等に関するD X推進」、「行政事務の利便性の向上、効率化のためのD X推進」（ともに34.8%）が3割台半ばで最も高く、以下、「観光・商工業・農林水産業・街づくり・交通網の整備等に関するD X推進」、「通信環境（Wi-Fi・5 Gなど）の整備促進」（ともに8.7%）が続く。

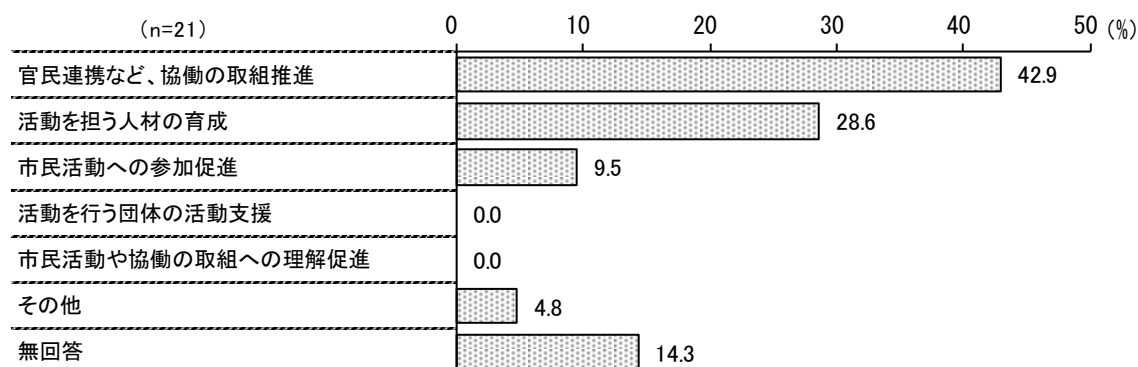
＜図表12－39＞施策実現や地域活性化のためにD Xを推進する



34 地域課題解決に向けた市民活動や協働の取組を推進する（1.4%、34位）

「官民連携など、協働の取組推進」（42.9%）が4割を超えて最も高く、以下、「活動を担う人材の育成」（28.6%）、「市民活動への参加促進」（9.5%）が続く。

＜図表12－40＞地域課題解決に向けた市民活動や協働の取組を推進する



35 男女共同参画を推進する（1.3%、35位）

「男性も女性もともに暮らしやすい社会の構築」、「働く場での男性・女性の均等な機会及び待遇の確保」（ともに31.6%）が3割を超えて最も高く、以下、「政策・方針決定過程（意思決定の場）における男女共同参画の促進」（10.5%）が続く。

＜図表12－41＞男女共同参画を推進する

